

おとふけがわ

第三音更川橋りょうを後世に残そう!

皆様から補修にかかる費用を募ります!

■NPO法人ひがし大雪アーチ橋友の会

〒080-1408

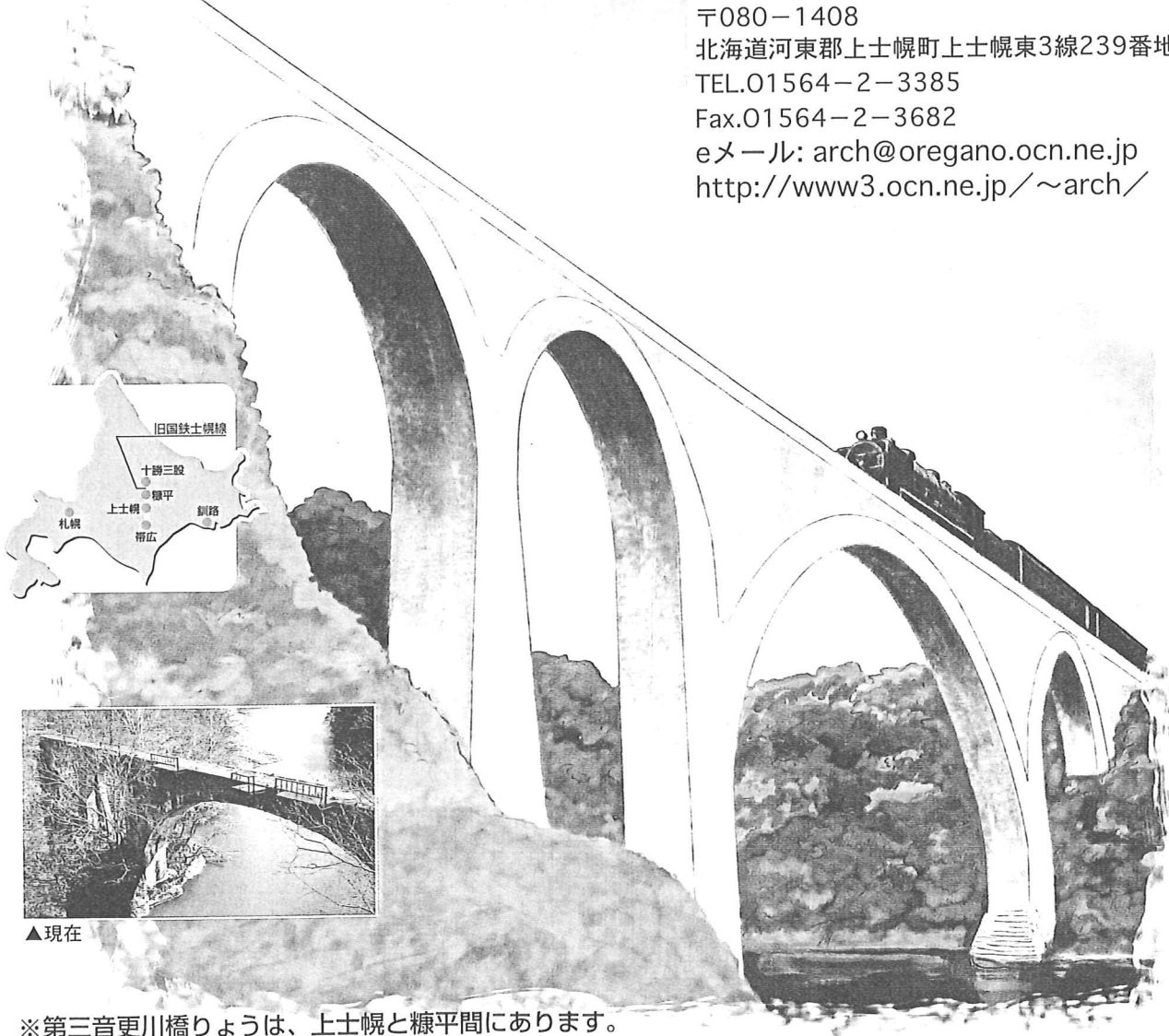
北海道河東郡上士幌町上士幌東3線239番地

TEL.01564-2-3385

Fax.01564-2-3682

eメール: arch@oregano.ocn.ne.jp

<http://www3.ocn.ne.jp/~arch/>



▲現在

※第三音更川橋りょうは、上士幌と糠平間にあります。

「大雪山に登って、山岳の大(おお)いさを語れ」といわれた大雪山の東麓に、1930年代に建設された北海道開拓の歴史を今に伝える産業遺産「ひがし大雪コンクリートアーチ橋りょう群」があります。

そのなかでも、黒石平の泉翠橋に架かる第三音更川橋りょう(国登録有形文化財)は、全国的にも、ひとまたぎが30mを超える鉄筋コンクリートを使用した大規模鉄道橋の初期のものであり、建設コスト軽減や自然景観への配慮を進めたことから建設技術上高く評価され、北海道内の同様な鉄道橋のお手本となりました。

しかし、建設から70年以上が経過し、あちらこちらで劣化が目立つようになってきており、歴史的な価値を損なわずに、こ

れ以上劣化を進めないため防水工事等が必要となりましたが、調査の結果、それには数千万円という多額な費用がかかることがわかりました。

そこで、私たちは、この貴重な産業遺産を次の世代に引き継ぐために、市民の力で行政とパートナーシップをとりながら、保全のための工事に向けて取り組みを始めました。

第三音更川橋りょうが保全されることで、周辺の他のアーチ橋りょう等の鉄道遺産を含めた利活用が一層進み、産業遺産を通じた地域の活性化が図られるとともに、今回のノウハウが他のアーチ橋や全国の同様な遺産の保全に役立つことになると考えています。

主催：NPO法人ひがし大雪アーチ橋友の会